



ワンストップ化した専門部署により チャンスを逃さず移住・定住の促進を

自民・新政 風間 正子

一 移住・定住施策について

問 移住者が住宅を購入する際に最大285万円を補助する埼玉県飯能市や、空き家の修繕費として10万円を助成する山北町の事例など、移住・定住施策に力を入れる自治体では専門部署を設置して事業促進を図っているが、本市の考えはどうか。

答 移住・定住施策については、新総合計画にプロジェクトとして位置付けており、モデル事業である「移住お試し住宅」の効果などを共有し、組織横断的に進めたい。

要望 専門部署の設置に併せ窓口のワンストップ化を進めてほしい。

二 支援教育について

問 令和3年度における特別支援学級の在籍者は20年前の5倍以上となる524人を予定するなど増加傾向であるが、通常学級にも支援を必要とする子どもがいる。本市の対応はどうか。

答 特別な支援を必要とする子どもが必要となる前の予算額はどうか。地域における自立した日常生活を支援する地域支援事業費は約5億7300万円、そのうち介護認定を受ける前の元気な時期に使うための一般介護予防事業費は約3100万円である。



今こそ移住・定住に後押しを
(写真は、埼玉県飯能市「半農ライフ」)

対処から予防へ

無所属 伊藤 大輔

一 社会保障改革について

問 社会保障費の3つの特徴として、①額が膨大であること。令和2年度の国の一般会計当初予算約102兆円に占める社会保障費の割合は3分の1に当たる約36兆円。②額が増加していること。社会保障給付費は2000年の80兆円から2020年の120兆円、2040年は200兆円と予想される。③多くが事後に使われていること。約41兆円の医療費のうち、健康診断など病気になる前のためのお金は2・3%に当たる9千億円。本市の3年度介護保険事業特別会計予算のうち、フレイル対策、介護

が必要となる前の予算額はどうか。地域における自立した日常生活を支援する地域支援事業費は約5億7300万円、そのうち介護認定を受ける前の元気な時期に使うための一般介護予防事業費は約3100万円である。

意見 120兆円もの社会保障給付費について、将来的な支出を減らし、収入増につなげる「投資的な支出」に多く配分すべきである。すでに成功例はあり、埼玉県和光市では、要支援認定者の4割以上が介護保険を卒業している。広島県呉市では、医療費がかかる糖尿病に注目した重症化予防事業を実施し、その参加者で国民健康保険

が学ぶ場として、市内5つの小学校に通級指導教室を常設している。3年度には中学生を対象とする巡回型教室を拡充し、より多くの子どもを支援していきたい。

三 中学校完全給食について
要望 中学校給食における地産地消の推進に当たり、規格外の野菜が調理可能な設備の導入など、実現に向けた検討が進んでいる。給食に携わる多くの人たちの顔が見える取り組みを通し、食に感謝する心を育ててほしい。



市民が安全で快適に楽しめる スポーツ環境の整備を

自民・新政 川口 薫

一 スポーツ広場の在り方について

問 市内6カ所のスポーツ広場は、年間延べ8万人以上の利用があるが、施設の改修状況はどのようか。

答 令和2年度は栃窪スポーツ広場に水飲み場やベンチなどを設置した。施設ごとに最適な整備を検討する必要があるが、まずは水場やトイレの点検を行う。

要望 公民連携による財源確保や利用者負担や協力を求めるなどして、適切な整備に努めてほしい。

二 学校体育館の利用状況と整備

問 後期高齢者の増加に伴い、低所得でも入所できる施設のニーズが高まると考えるが、今後の施設整備についての考えはどのようか。

答 第8期秦野市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の期間中に施設整備は行わないが、今後の整備に当たっては、施設入所者の状況などを勘案し、検討を進める。

「秦野保健所」の移転と市民の利益

無所属 吉村 慶一

一 平塚保健福祉事務所秦野センターの移転について

問 この件については、市長が施政方針において、「寿町市内の市有地への誘導を図るなど、協力・連携して取り組む」と明言した。また令和2年3月11日の政策会議において、その手法として県に当該地を無償貸与することが決定されている。しかし、一方的に約1億7600万円もする寿町の土地を無償貸与するのみでは、市民の利益を守ったとは言えない。相互主義の立場で、現在の秦野センターまたは寿町の土地に県が新たに建てる建物のフロアの一部(土地の価値に見合う分)を、反対給付として市に無償貸与してもらおうように交渉すべきではないか。

答 県は老朽化などの理由から、秦野センターの移転・再整備を検討している。秦野センターは、新型コロナウイルス感染症対策など保健衛生の最前線であり、今後ますます存在意義が増していくため、市としてはこれに協力したいと考えている。貸し付けの条件としては、県の新たな建物に市民が利用できるスペースを確保すること、貸付期間終了後にはその建物を譲り受けることなど、協議を進めていきたい。また現在の秦野センターを市が活用する可能性についても検討していきたい。



移転が検討されている
平塚保健福祉事務所秦野センター

問 国の借金1212・5兆円、最大の約15億円の減収、市債発行額は約11・7億円を取り崩す見込みである。財政運営は大丈夫か。

答 厳しい財政状況であり、5年間で約30億円の不足を見込む。組織のスリム化や公共施設の再配置を進めるなど、財源確保に努める。

二 コロナ禍での孤独・孤立対策について

創和会 阿蘇 佳一

問 国の健全化について

問 財政の健全化について

問 国の借金1212・5兆円、最大の約15億円の減収、市債発行額は約11・7億円を取り崩す見込みである。財政運営は大丈夫か。

答 厳しい財政状況であり、5年間で約30億円の不足を見込む。組織のスリム化や公共施設の再配置を進めるなど、財源確保に努める。

二 コロナ禍での孤独・孤立対策について

創和会 阿蘇 佳一

問 国の健全化について

問 財政の健全化について

問 国の借金1212・5兆円、最大の約15億円の減収、市債発行額は約11・7億円を取り崩す見込みである。財政運営は大丈夫か。

答 厳しい財政状況であり、5年間で約30億円の不足を見込む。組織のスリム化や公共施設の再配置を進めるなど、財源確保に努める。

二 コロナ禍での孤独・孤立対策について

創和会 阿蘇 佳一

問 国の健全化について

問 財政の健全化について

問 国の借金1212・5兆円、最大の約15億円の減収、市債発行額は約11・7億円を取り崩す見込みである。財政運営は大丈夫か。

答 厳しい財政状況であり、5年間で約30億円の不足を見込む。組織のスリム化や公共施設の再配置を進めるなど、財源確保に努める。

二 コロナ禍での孤独・孤立対策について

創和会 阿蘇 佳一

問 国の健全化について

問 財政の健全化について

問 国の借金1212・5兆円、最大の約15億円の減収、市債発行額は約11・7億円を取り崩す見込みである。財政運営は大丈夫か。

答 厳しい財政状況であり、5年間で約30億円の不足を見込む。組織のスリム化や公共施設の再配置を進めるなど、財源確保に努める。

二 コロナ禍での孤独・孤立対策について

創和会 阿蘇 佳一

問 国の健全化について

問 財政の健全化について

問 国の借金1212・5兆円、最大の約15億円の減収、市債発行額は約11・7億円を取り崩す見込みである。財政運営は大丈夫か。

答 厳しい財政状況であり、5年間で約30億円の不足を見込む。組織のスリム化や公共施設の再配置を進めるなど、財源確保に努める。

二 コロナ禍での孤独・孤立対策について

創和会 阿蘇 佳一

問 国の健全化について

問 財政の健全化について

問 国の借金1212・5兆円、最大の約15億円の減収、市債発行額は約11・7億円を取り崩す見込みである。財政運営は大丈夫か。

答 厳しい財政状況であり、5年間で約30億円の不足を見込む。組織のスリム化や公共施設の再配置を進めるなど、財源確保に努める。

二 コロナ禍での孤独・孤立対策について

創和会 阿蘇 佳一

問 国の健全化について

問 財政の健全化について

問 国の借金1212・5兆円、最大の約15億円の減収、市債発行額は約11・7億円を取り崩す見込みである。財政運営は大丈夫か。

答 厳しい財政状況であり、5年間で約30億円の不足を見込む。組織のスリム化や公共施設の再配置を進めるなど、財源確保に努める。

二 コロナ禍での孤独・孤立対策について

創和会 阿蘇 佳一

問 国の健全化について

問 財政の健全化について

問 国の借金1212・5兆円、最大の約15億円の減収、市債発行額は約11・7億円を取り崩す見込みである。財政運営は大丈夫か。

答 厳しい財政状況であり、5年間で約30億円の不足を見込む。組織のスリム化や公共施設の再配置を進めるなど、財源確保に努める。

二 コロナ禍での孤独・孤立対策について

創和会 阿蘇 佳一

問 国の健全化について

問 財政の健全化について

問 国の借金1212・5兆円、最大の約15億円の減収、市債発行額は約11・7億円を取り崩す見込みである。財政運営は大丈夫か。

答 厳しい財政状況であり、5年間で約30億円の不足を見込む。組織のスリム化や公共施設の再配置を進めるなど、財源確保に努める。

二 コロナ禍での孤独・孤立対策について

創和会 阿蘇 佳一

問 国の健全化について

問 財政の健全化について

問 国の借金1212・5兆円、最大の約15億円の減収、市債発行額は約11・7億円を取り崩す見込みである。財政運営は大丈夫か。

答 厳しい財政状況であり、5年間で約30億円の不足を見込む。組織のスリム化や公共施設の再配置を進めるなど、財源確保に努める。

二 コロナ禍での孤独・孤立対策について

創和会 阿蘇 佳一

問 国の健全化について

問 財政の健全化について

問 国の借金1212・5兆円、最大の約15億円の減収、市債発行額は約11・7億円を取り崩す見込みである。財政運営は大丈夫か。

答 厳しい財政状況であり、5年間で約30億円の不足を見込む。組織のスリム化や公共施設の再配置を進めるなど、財源確保に努める。

二 コロナ禍での孤独・孤立対策について

創和会 阿蘇 佳一

問 国の健全化について

問 財政の健全化について

問 国の借金1212・5兆円、最大の約15億円の減収、市債発行額は約11・7億円を取り崩す見込みである。財政運営は大丈夫か。

答 厳しい財政状況であり、5年間で約30億円の不足を見込む。組織のスリム化や公共施設の再配置を進めるなど、財源確保に努める。

二 コロナ禍での孤独・孤立対策について

創和会 阿蘇 佳一

問 国の健全化について

問 財政の健全化について

問 国の借金1212・5兆円、最大の約15億円の減収、市債発行額は約11・7億円を取り崩す見込みである。財政運営は大丈夫か。

答 厳しい財政状況であり、5年間で約30億円の不足を見込む。組織のスリム化や公共施設の再配置を進めるなど、財源確保に努める。

二 コロナ禍での孤独・孤立対策について

創和会 阿蘇 佳一

問 国の健全化について

問 財政の健全化について

問 国の借金1212・5兆円、最大の約15億円の減収、市債発行額は約11・7億円を取り崩す見込みである。財政運営は大丈夫か。

答 厳しい財政状況であり、5年間で約30億円の不足を見込む。組織のスリム化や公共施設の再配置を進めるなど、財源確保に努める。

二 コロナ禍での孤独・孤立対策について

創和会 阿蘇 佳一

問 国の健全化について

問 財政の健全化について

問 国の借金1212・5兆円、最大の約15億円の減収、市債発行額は約11・7億円を取り崩す見込みである。財政運営は大丈夫か。

答 厳しい財政状況であり、5年間で約30億円の不足を見込む。組織のスリム化や公共施設の再配置を進めるなど、財源確保に努める。

二 コロナ禍での孤独・孤立対策について

創和会 阿蘇 佳一

問 国の健全化について

問 財政の健全化について

問 国の借金1212・5兆円、最大の約15億円の減収、市債発行額は約11・7億円を取り崩す見込みである。財政運営は大丈夫か。

答 厳しい財政状況であり、5年間で約30億円の不足を見込む。組織のスリム化や公共施設の再配置を進めるなど、財源確保に努める。

二 コロナ禍での孤独・孤立対策について

創和会 阿蘇 佳一

問 国の健全化について

問 財政の健全化について

問 国の借金1212・5兆円、最大の約15億円の減収、市債発行額は約11・7億円を取り崩す見込みである。財政運営は大丈夫か。

答 厳しい財政状況であり、5年間で約30億円の不足を見込む。組織のスリム化や公共施設の再配置を進めるなど、財源確保に努める。

二 コロナ禍での孤独・孤立対策について

創和会 阿蘇 佳一

問 国の健全化について

問 財政の健全化について

問 国の借金1212・5兆円、最大の約15億円の減収、市債発行額は約11・7億円を取り崩す見込みである。財政運営は大丈夫か。

答 厳しい財政状況であり、5年間で約30億円の不足を見込む。組織のスリム化や公共施設の再配置を進めるなど、財源確保に努める。

二 コロナ禍での孤独・孤立対策について

創和会 阿蘇 佳一

問 国の健全化について

問 財政の健全化について

問 国の借金1212・5兆円、最大の約15億円の減収、市債発行額は約11・7億円を取り崩す見込みである。財政運営は大丈夫か。

答 厳しい財政状況であり、5年間で約30億円の不足を見込む。組織のスリム化や公共施設の再配置を進めるなど、財源確保に努める。

二 コロナ禍での孤独・孤立対策について

創和会 阿蘇 佳一

問 国の健全化について

問 財政の健全化について

問 国の借金1212・5兆円、最大の約15億円の減収、市債発行額は約11・7億円を取り崩す見込みである。財政運営は大丈夫か。

答 厳しい財政状況であり、5年間で約30億円の不足を見込む。組織のスリム化や公共施設の再配置を進めるなど、財源確保に努める。

二 コロナ禍での孤独・孤立対策について

創和会 阿蘇 佳一

問 国の健全化について

問 財政の健全化について

問 国の借金1212・5兆円、最大の約15億円の減収、市債発行額は約11・7億円を取り崩す見込みである。財政運営は大丈夫か。

答 厳しい財政状況であり、5年間で約30億円の不足を見込む。組織のスリム化や公共施設の再配置を進めるなど、財源確保に努める。

二 コロナ禍での孤独・孤立対策について

創和会 阿蘇 佳一

問 国の健全化について

問 財政の健全化について

問 国の借金1212・5兆円、最大の約15億円の減収、市債発行額は約11・7億円を取り崩す見込みである。財政運営は大丈夫か。

答 厳しい財政状況であり、5年間で約30億円の不足を見込む。組織のスリム化や公共施設の再配置を進めるなど、財源確保に努める。

二 コロナ禍での孤独・孤立対策について

創和会 阿蘇 佳一

問 国の健全化について

問 財政の健全化について

問 国の借金1212・5兆円、最大の約15億円の減収、市債発行額は約11・7億円を取り崩す見込みである。財政運営は大丈夫か。

答 厳しい財政状況であり、5年間で約30億円の不足を見込む。組織のスリム化や公共施設の再配置を進めるなど、財源確保に努める。

二 コロナ禍での孤独・孤立対策について

創和会 阿蘇 佳一

問 国の健全化について

問 財政の健全化について

問 国の借金1212・5兆円、最大の約15億円の減収、市債発行額は約11・7億円を取り崩す見込みである。財政運営は大丈夫か。

答 厳しい財政状況であり、5年間で約30億円の不足を見込む。組織のスリム化や公共施設の再配置を進めるなど、財源確保に努める。

二 コロナ禍での孤独・孤立対策について

創和会 阿蘇 佳一

問 国の健全化について

問 財政の健全化について

問 国の借金1212・5兆円、最大の約15億円の減収、市債発行額は約11・7億円を取り崩す見込みである。財政運営は大丈夫か。

答 厳しい財政状況であり、5年間で約30億円の不足を見込む。組織のスリム化や公共施設の再配置を進めるなど、財源確保に努める。

二 コロナ禍での孤独・孤立対策について

創和会 阿蘇 佳一

問 国の健全化について

問 財政の健全化について

問 国の借金1212・5兆円、最大の約15億円の減収、市債発行額は約11・7億円を取り崩す見込みである。財政運営は大丈夫か。

答 厳しい財政状況であり、5年間で約30億円の不足を見込む。組織のスリム化や公共施設の再配置を進めるなど、財源確保に努める。

二 コロナ禍での孤独・孤立対策について

創和会 阿蘇 佳一

問 国の健全化について

問 財政の健全化について

問 国の借金1212・5兆円、最大の約15億円の減収、市債発行額は約11・7億円を取り崩す見込みである。財政運営は大丈夫か。

答 厳しい財政状況であり、5年間で約30億円の不足を見込む。組織のスリム化や公共施設の再配置を進めるなど、財源確保に努める。

二 コロナ禍での孤独・孤立対策について

創和会 阿蘇 佳一

問 国の健全化について

問 財政の健全化について

問 国の借金1212・5兆円、最大の約15億円の減収、市債発行額は約11・7億円を取り崩す見込みである。財政運営は大丈夫か。

答 厳しい財政状況であり、5年間で約30億円の不足を見込む。組織のスリム化や公共施設の再配置を進めるなど、財源確保に努める。

二 コロナ禍での孤独・孤立対策について

創和会 阿蘇 佳一

問 国の健全化について

問 財政の健全化について

問 国の借金1212・5兆円、最大の約15億円の減収、市債発行額は約11・7億円を取り崩す見込みである。財政運営は大丈夫か。

答 厳しい財政状況であり、5年間で約30億円の不足を見込む。組織のスリム化や公共